

## 文部科学省「風と流れのプラットフォーム」および「ポスト京」課題6Cの合同シンポジウム

\*\*\*\*\*

主催：九州大学応用力学研究所

協力：国立研究開発法人海洋研究開発機構，ポスト「京」重点課題⑥事務局

日時：平成29年2月27日(月曜日)―28日(火曜日)

場所：九州大学応用力学研究所 6階多目的研究交流室(W601)  
(<http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/center/access.html>)

所内世話人：内田 孝紀 (風工学分野, [takanori@riam.kyushu-u.ac.jp](mailto:takanori@riam.kyushu-u.ac.jp))

\*\*\*\*\*

### プログラム

平成29年2月27日(月曜日):司会 内田(九大応力研)

- 10:00―10:10：「風と流れのプラットフォーム」の事業説明 (JAMSTEC 浅野 俊幸)
- 10:10―10:40：東北大学低乱風洞実験施設の紹介 (東北大流体研 太田 福雄)
- 10:40―11:10：風洞試験とCFDを融合した研究開発の取り組み事例紹介 (JAXA 加藤 裕之)

#### 基調講演①

- 11:10―12:00：大型風洞と温度成層風洞で行った実験 (九大応力研 大屋 裕二)
- 12:00―13:30：昼食  
※希望者は地球大気動態シミュレーション装置(大型風洞)にて  
「特定利用課題:実風車模型を用いた風車後流風洞試験」の見学会
- 13:30―14:00：地球シミュレータでの産業利用の取り組み事例紹介 (JAMSTEC 廣川 雄一)
- 14:00―14:30：「ポスト京」課題6「革新的クリーンエネルギーシステムの実用化」の全体計画  
および研究開発の趣旨 (東京大 吉村 忍)
- 14:30―15:00：「ポスト京」課題6C「高効率風力発電システム構築のための大規模数値解析」  
に関する全体計画および研究開発の趣旨 (豊橋技科大 飯田 明由)

- 15:00―15:10：休憩

#### 基調講演②

- 15:10―16:00：大規模数値解析の産業利用の現状と将来展望  
(東大生産研 加藤 千幸)
- 16:00―16:30：総合討論

平成29年2月28日(火曜日):司会 内田(九大応力研)

- 9:30— 9:40 : 「風と流れのプラットフォーム:特定利用課題」の説明 (JAMSTEC 浅野 俊幸)  
課題名: 実風車模型を用いた風車後流風速の定量的評価手法の開発  
申請機関: 株式会社 東芝
- 9:40—10:00 : 「特定利用課題」の活動報告①  
実風車模型を用いた風車後流風速の定量的評価 (東芝 谷山 賀浩)
- 10:00—10:20 : 「特定利用課題」の活動報告②  
地球シミュレータを利用した「RIAM-COMPACT」による地形風解析  
(九大応力研 内田 孝紀)
- 10:20—10:30 : 地球大気動態シミュレーション装置(大型風洞)へ移動
- 10:30—11:30 : 実風車模型を用いた風車後流風洞試験の見学会
- 11:30—12:30 : 昼食

#### 「ポスト京」課題6Cの活動報告

- 12:30—12:50 : 「RIAM-COMPACT」による北九州市響灘地区における  
洋上・陸上ウインドファームの大規模風況解析について  
(九大応力研 内田 孝紀)
- 12:50—13:10 : 「FrontFlow/blue」による風車周りの流体解析について  
(みずほ情報総研 山出 吉伸)
- 13:10—13:30 : 風車ブレード周りの風洞実験について (日本大 鈴木 康方)
- 13:30—13:50 : 「ADVENTURE」による風車ブレードの構造解析について  
(東京大 吉村 忍)
- 13:50—14:05 : 「IEA Wind Task31 ウェイクベンチ2」について  
(風力エネルギー研究所 植田 祐子)
- 14:05—14:25 : 「NEDO風況マップシステム」について  
(風力エネルギー研究所 今村 博)
- 14:25—14:30 : 休憩

#### 産業界からの話題提供

- 14:30—15:00 : (風車メーカー)  
日立風車におけるサイト疲労評価について (日立製作所 清木 莊一郎)
- 15:00—15:30 : (風力事業者)  
JPOWERグループにおける解析技術の展開  
(JPビジネスサービス 石井 英俊)
- 15:30—16:30 : 総合討論